

進路「夢」実現



進路だより 第4号
令和2年3月2日発行
大笹生支援学校進路指導部

校長あいさつ

校長 丹野 好恵

日頃より、本校の進路指導への御理解と御協力をいただき感謝を申し上げます。今年度、進路指導部からキャリア支援部へと名称を変更し、教育の充実に努めてきました。

昨年11月、日本理化学工業代表取締役社長 大山隆久氏の講演を聞く機会がありました。大山氏の会社はチョコレートの製造販売をしていて、昭和35年から障がい者雇用をしています。現在、従業員の約7割が障がい者です。その会社の入社の条件は、次の4つの約束を「守ろうと思う人」です。

- (1)身の回りのことは自分でできる
- (2)簡単な意思表示やあいさつができる
- (3)一生懸命に働く
- (4)周りに迷惑をかけない

これらのことは、高等部の3年間だけでなく小学部からの積み重ねによって身につくことです。一人一人のニーズに応じた進路指導を進めていく上で、忘れてはならない視点だと思われま

す。小学部16名、中学部17名、高等部35名の卒業生は、それぞれの「夢」を持って次のステージへ向かって行きます。児童生徒の「夢」の実現のために、今後ともよろしくお願いたします。

◆本年度は、小学部16名、中学部17名、高等部35名の児童生徒がそれぞれの学部を卒業します。高等部卒業生もほぼ進路先が決まり、それぞれ社会人として巣立ちます。令和元年度各学部卒業生の進路先状況は、以下の通りです。

●小学部卒業生 16名

進学(16)	本校中学部進学予定(16)
--------	---------------

●中学部卒業生 17名

進学(17)	本校高等部進学希望(16) 他校高等部進学予定(1)
--------	-------------------------------

●高等部卒業生 35名

分類	進路先区分	人数	進路予定先
進学	職業能力開発校	1名	・宮城障害者職業能力開発校(3/16受験予定)
就職	一般就職	15名	・ウエルシアオアシス株式会社 大森店 ・ウエルシアオアシス株式会社 伊達保原店 ・株式会社いちい 飯坂店 ・株式会社サン・ベンディング福島 ・株式会社とうほうスマイル ・株式会社ベイシア 安達店 ・株式会社ヨークベニマル 浜田店 ・キューピータマゴ株式会社 生産本部 福島工場 ・社会福祉法人南東北福祉事業団 特別養護老人ホーム 南東北シルクロード館 ・スターバックスコーヒージャパン株式会社 矢野目店 ・トゥミジャパン合同会社 ・福島医療生活協同組合 ディサービスひだまり ・福島県出納局 ・福島製鋼株式会社 ・ホテル福島グリーンパレス

障害者総合支援法に基づく福祉サービス事業所	就労移行支援事業所	2名	・就労支援ひゅーまにあ福島 ・有限会社すずらん工房
	就労継続支援 A 型事業所	1名	・NPO 法人福島障がい者自立支援センター DJ カンパニー スマイルもんも
	就労継続支援 B 型事業所	10名	・一般社団法人シャローム福祉会 ベーシック憩 ・NPO 法人ふくしまウォームネット 杜の花 ・指定就労継続支援 B 型事業所 ベじわーく本内 ・株式会社福島福祉カレッジ ・合同会社アールプラス アールプラスワーク (岡部店) ・社会福祉法人大生福祉会 大生信夫の里 (3名) ・社会福祉法人ひろせ 工房ひろせ (2名)
	生活介護事業所	1名	・社会福祉法人ひろせ 生活介護事業所さくら
	障害者支援施設 (入所型)	3名	・医療法人昨雲会 CSN センター 自立訓練 (生活訓練) 事業 ひめさゆり荘 ・社会福祉法人福音会 宇津峰十字の里 ・福島県大笹生学園 (入所型児童施設で待機)
その他	未定	2名	・就職活動中 (3月特別実習実施予定) ・入院中

高等部卒業生から

高等部3年1組 S・M

私は、高等部卒業後、「スターバックスコーヒージャパン株式会社」に就職することになりました。6月、11月にインターンシップをさせていただき、バックヤードでの作業やお客様へのテイスティングなどをさせていただきました。とても緊張しましたが、季節のおすすめのコーヒーをお客様に説明させていただいたり、テイスティングをおすすめして「ありがとう」、と笑顔になっていただいたことで、「ここで働きたい！もっといいパフォーマンスをしたい！」と強く思いました。お客様に喜んでもらえるよう、精いっぱい笑顔で頑張っていきたいと思います。

高等部3年4組 M・R

私は、高等部卒業後、スマイルもんもに就職することになりました。2回の現場実習と特別実習をさせていただきました。実習担当の指導員の方はとても優しく、私が作業内容を理解できずに困っている時、丁寧に教えてくださいました。指導員の方のおかげで、少しずつスムーズに作業に取り組むことができるようになりました。私は、この経験からスマイルもんもで働きたいと強く思いました。私がスマイルもんもで主に担当する仕事は玄関マットを検査台に流すという仕事です。玄関マットにはとても大きなものもあるため筋力が必要です。また、一日立っての仕事なので継続して仕事に取り組むことのできる体力も必要です。私は筋力や体力に自信があるため、自分にこの仕事に向いていると感じたこともスマイルもんもで働きたいと思った理由です。社会人になったら、今まで以上に元気の挨拶を忘れずに一日を通して一生懸命に働いていきたいと思っています。

フレッシュ就労体験を終えて

高等部 1年2組 H・T

私は、株式会社ハッピーケアで、1月27日から31日まで5日間、フレッシュ就労体験をさせていただきました。初めての校外実習ということで、初日は緊張して声あまり出ませんでした。2日目、3日目には自分から声を出せるようになりました。実習で取り組んだ仕事の内容は、病院などにレンタルで貸し出したベッドの手すりの汚れ落としや、車椅子の洗浄、そして、トラックからの荷物の積み下ろしなどです。初めての仕事ばかりでしたが、職場の皆さんが優しく丁寧に仕事を教えてくださり、戸惑わずに仕事を行うことができました。

今回の実習で、仕事は本当に大変だと感じました。私は人前に出ることや、慣れない人と話すことが苦手ですが、職場できちんと仕事をするためには、挨拶や職場の皆さんとのコミュニケーションがとても大切だと分かりました。今後の学校生活では、今回学んだことを活かしていきたいと思います。

高等部教諭 石高 敦子

今年度のフレッシュ就労体験では、株式会社ハッピーケア様、就労継続支援 A 型事業所 Café 桑の実様の御協力をいただき、高等部 1年生 3名が5日間の実習を行いました。

株式会社ハッピーケア様では、ベッドなどのレンタル製品の洗浄や荷物の運搬作業、Café 桑の実様では、野菜の皮むきや野菜切りなどの調理作業を中心に実習させていただきました。学校生活と異なる環境のもとで様々なことを学ばせていただいた中で、特に、コミュニケーションの大切さ、また、分からない時はすぐに確認をすることが必要であることを強く感じたようです。

今後は、この経験を現場実習や卒業後の進路選択に活かせるように、学習活動につなげていきたいと思えます。最後になりましたが、実習を受け入れ、御指導をくださいました事業所の方々に感謝申し上げます。

今年度の進路指導を振り返って

小学部教諭 菅野幸伸

「絵本作家になりたい。」「車の運転ができるようになりたい。」「立派な大人になりたい。」これは、将来の自分について、子どもたちに聞いたときの答えです。将来の自分について思い描くイメージは、一人一人違いますが、みんなが期待や夢を持って成長していくことを改めて感じました。

5、6年生で取り組んだ「まないたやま郵便局」の学習では、校外に出かけて郵便局で働く人の姿を実際に見学し、自分たちで考えてはがきやポストの準備をしたり、はがきを仕分けて配達したりする活動を通して、友達同士で協力し合い、自分の仕事に責任を持つことの大切さを学ぶことができました。また、年賀状を届けたときに先生や友達から「ありがとう。」と感謝されたことは、子どもたちのやる気、自信につながったようです。これからも、様々な人と出会い、大切な仲間たちと学び合いながら、自分の夢に向かって進んでいってほしいと思います。

中学部教諭 渡部経子

中学部では進路学習の一環として、木工班、家庭生活班、紙工班の3つの作業班に分かれ、製品作りや販売活動を行ってきました。製品を作る活動はもちろん、製品表示の札作りや袋詰めなど、一人一人ができることを自分の力で達成することを目指してきました。その過程で「働くこと」「役に立つこと」「完成の喜び」など、将来に結び付く大切な力を学んでいます。3年生は、本校高等部の作業学習を見学し、仕事の様子を間近で見たり、仕事に向かう姿勢や態度について話を聞いたりしました。高等部生徒が一生懸命に働く姿は大きな刺激となり、自分が進学したらどうしたらいいか考える機会となりました。

大切なことは作業の力だけでなく、自分を表現する力、コミュニケーション力、規則正しい生活、体力作り、衛生管理など多岐にわたります。作業学習以外でも学校生活の中で力を付け、卒業後の新しい生活に夢と希望を持ち、豊かな日々を送ってほしいと思います。

卒業生のみなさん、いよいよ新たな旅立ちです。

1年生の時から作業学習や校外実習、福祉事業所や一般企業の見学などを行い、自分のことや様々な仕事、職場について知る学習を積み重ねてきました。2年生では、校外での産業現場等における実習を新たに体験し、働く生活を意識して取り組んできました。そして、3年生では、これまでの経験を踏まえ、自分自身と向き合い、卒業後の進路について模索し続けました。様々な学習を通して自分から動くことの大切さを知り、自分の課題を捉えて努力する姿は頼もしいものでした。この3年間に培った経験は、これからの生活に必ず役に立ちます。明るい挨拶や言葉遣い、体調管理、時間を守ること、周りを思いやる心、素直な心など、日々の心がけが確実にみなさんの力となっています。一人一人が自分で決めた道に自信を持って歩んでいくことを心から願っています。

保護者の皆様にはこれまでたくさんの御支援、御協力をいただきましてありがとうございました。

